

## 過去の自分に伝えたい 自分を信じてください

オウ・シン

皆さんは、自分の14歳の頃の夢を覚えていますか。もしかしたら、もう忘れてしまった人もいるかもしれません。あるいは、少し恥ずかしくて、心の奥にしまっている人もいるでしょう。今日は、私が14歳の自分に伝えたい言葉についてお話ししたいと思います。

私は中国の深圳出身です。中国では「受験大国」「超学歴社会」と言われます。私の通っていた高校も、とても厳しい学校でした。毎朝6時半に起きて、夜10時半まで校内自習をする生活。恋愛禁止、携帯禁止、受験勉強至上主義。勉強しないといい大学に入れない、いい大学に入らないと就職もできず親の期待に報われぬニートになって社会の底辺になる…学校も社会も、ずっとこういうプレッシャーが掛けている。そんな日々の中で、私は次第に「これは本当に自分の望む生活なのか」と疑問を持つようになりました。そして、不登校になりました。

将来が見えず、悩み続け、うつ状態にもなりました。でも、そのとき思い出したのは、14歳の頃の夢でした。

——「いつか日本で学びたい」。特に理由とかはありませんが、多分他の留学生と同じく、ただあの頃アニメなどの日本文化にハマって日本に興味を持つようになりました。多くの同級生がイギリスやアメリカへ留学する中で、私は「自分の好きな国」で挑戦したいと思いました。親も私の思いを理解してくれて、日本への留学を決意しました。

もちろん、日本での生活は決して楽ではありません。就職、学歴コンプレックスなど……いろいろありました。しかし、そのような辛いことを乗り越えてきたからこそ、私は今、この場に立つことができます。

今でも、昔の友達がオックスフォードや他の有名大学に進学している話を聞くと、少し不安になります。そして日本に留学した私は大学ランキングでも三桁の差があり、そこまで国際的に有名な大学ではなく横浜国立大学ですよ！って言う「え～東大と早稲田じゃないんだ…でもまあ、絶対努力したもんね」と言われます。ですが、実は早稲田蹴りです（苦笑）

でも、私は胸を張って言えます。「私は、14歳の頃に夢見た生活をしている」と。たとえ少し簡単に見えるかもしれないが、私は自分の夢を叶えたのです。だからこそ、過去の自分に伝えたい。「迷ってもいい、泣いてもいい。でも、自分を信じてください。あなたの選んだ道は、必ずあなたを成長させる。」ご清聴ありがとうございました。